

寒河江川さぼう

国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所
寒河江川砂防出張所
安全安心な地域づくり
第42号 平成23年6月

平成23年度 寒河江川流域砂防・地すべり対策事業が始まりました

人家や田畑、高速道路及びライフラインをのみ込み、ときには人の命まで奪う恐ろしい「土砂災害」、この土砂災害を未然に防止し、みなさまの大切な生命と財産さらに地域社会を守ることが私たち砂防の仕事です。寒河江川砂防出張所では皆さまが**安全安心**に暮らせる地域を目指し、平成23年度も寒河江川流域の砂防事業・月山地区地すべり対策事業を行ってまいります。

今年度も事業に対するご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

～工事箇所紹介～



- ①見附砂防堰堤改良工事
- ②根子沢第二砂防堰堤改良外工事
耐震化及び土砂コントロール機能の増強した施設に補強する工事を行います。
なお、見附砂防えん堤改良工事については、今年度は工事用道路の新設が主体となります。

- ③月山地すべり志津地区集水井工事
- ④月山地すべり志津地区対策工事
地すべりを防止するために過剰な地下水を排除するため、集水井と集水ポーリングの工事を行います。
- ⑤石跳川砂防堰堤工事
石跳川上流域からの流出土砂による災害を防ぐため、地すべりの影響も受けにくい（コンクリート井桁とブロックの複合形式）第四砂防堰堤を築造します。

今年度も安全施工に努めてまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします！

6月は土砂災害防止月間です



国土交通省では、梅雨・台風シーズンを前に土砂災害防止に対する理解と関心を深め、土砂災害に関する防災知識を身につけていただくため6月を『土砂災害防止月間』としています。梅雨シーズンは雨水の影響により地盤がゆるみ、また今年度は豪雪に見舞われ融雪水による災害も懸念され、土砂災害が発生する可能性が高まります。いざという時のために、日頃から十分な備えや心構えが必要です。

地域のみなさまには引き続き、事業に対するご理解・ご協力をお願い申し上げます。
お気づきの点は寒河江川砂防出張所(担当:技術係)までお知らせ下さい。

東日本大震災における支援活動

3月11日、東北地方太平洋沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生し、新庄河川事務所(以下、新庄河川)管内では、最大震度5強を観測しました。このたびの大震災により、お亡くなりになった方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

この地震により、東北地方をはじめとする各地に甚大な被害が生じましたが、新庄河川管内の河川・砂防施設、土砂流出、地すべり等の被害、異常はありませんでした。

東北地方整備局では、特に被害の大きかった岩手・宮城・福島県を中心に、震災直後から全整備局の支援を受け国道や航路の啓開作業による交通網の確保、被災した河川堤防や海岸の緊急復旧などを行い、住民の安全確保のため、全力で取り組んできました。

また、被災地へ排水ポンプ車や衛星通信車といった災害対策機械をピーク時(4/15)に192台配備、自治体等に災害対策現地情報連絡員(リエゾン)をピーク時(3/23)に96名派遣し、自治体・被災者支援を行ってきました。

新庄河川でも、排水ポンプ車や通信機器の貸与及び自治体の情報収集や調整のため石巻市及び女川町へ職員を派遣しました。また、緊急支援物資の提供等も行ってきました。

災害対策現地情報連絡員(リエゾン)

石巻市・女川町へ職員を震災翌日から派遣

～寒河江川砂防出張所からも両係長が派遣～

新庄河川では、震災翌日(3月12日)から宮城県石巻市へリエゾン(「はし渡しの意」)を派遣し、被害状況等の各種情報収集と関係機関との連絡調整を行いました。3月21日からは派遣先を女川町に移動し、6月3日まで、延べ88名の職員を派遣しました。

今回の災害は、被災地自治体の庁舎や通信施設、さらに職員に大きな打撃をもたらしており、持参した衛星電話は被災地域の重要な通信手段となり、異例な対応として、物資提供の支援まで行いました。

また、町の要望等を東北地方整備局に逐次連絡し調整を図り、地震計の設置、地理院のオルソ地図提供、仮設住宅の適地検討及び道路の冠水に関する対応等、技術的な活動も行いました。

なお、震災直後に派遣された職員は食料や宿泊等、全て自己完結型でした。

がんばろう！東北



女川町の被災状況(4/10)



町役場の災害対策本部(女川第2小学校)にて(事務係長)



リエゾン経由で支援物資提供



リエゾン経由で地震計設置



排水作業状況



排水作業後の捜索状況

排水ポンプ車を派遣 280万m³を排水

～湛水区域の解消と行方不明者捜索に貢献～

津波により冠水した地域の排水のため、3月24日より宮城県石巻市・名取市・亶理郡亶理町・亶理郡山元町、福島県相馬市等へ新庄河川で所有する排水ポンプ車4台と照明車2台を派遣し、排水作業を行いました。

排水作業は24時間体制で実施し、排水量は280万m³(東京ドーム約2.3杯分)に達し、復旧作業及び行方不明者の捜索に貢献しました。

皆さんの声をお待ちしています

本誌をご覧いただいた感想や砂防事業、国土交通省の事業へのご意見、ご質問等をお寄せください。
担当：事務係 遠藤

〒990-0702 西川町大字海味字下モ山916-2
寒河江川砂防出張所

TEL 0237-74-2366 FAX 0237-74-2801

新庄河川事務所のホームページもご覧下さい。
HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>